

## 令和2年度 八街中学校 PTA 活動の実践

～これからの PTA 活動に向けて～

八街市立八街中学校 PTA

### 1. はじめに

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係り、令和2年3月から5月まで学校は休校となり、6月より再開した。このような状況下で PTA 活動が制限され、PTA 総会を開くこともできなかった。このような形でスタートを切った PTA 活動の実践について報告いたします。

### 2. テーマ設定の理由

前述の通り、PTA 活動は制限されているのですが、これまでの PTA 活動を見直し、これからの PTA 活動を考えていくよい機会となった。そこで PTA 活動を精査し、今後よりよい活動にしていきたいと思い、「これからの PTA 活動に向けて」というテーマを設定した。

### 3. 実践の内容・活動の概要

#### (1) PTA 総会

4月に予定されていた PTA 総会が開けず、4月の段階では学校の再開の見通しも立っていなかった。そこで、PTA 総会については議案書を PTA 会員に配付し、書面決議により報告事項、協議事項について議決した。

#### (2) PTA 予算について

4月、5月の休校を受け、PTA 会費を例年より減額した。また、PTA 予算の内訳に「学校行事におけるコロナ対策費」を設けた。この項目の用途は体育祭の洗面所の設置や合唱コンクールの動画配信の費用等に充てられた。

#### (3) PTA 環境整備活動

密集を避けるため、8月中旬から9月初旬にかけて、学年ごとに3回に分け実施した。

#### (4) 体育祭

体育祭は無観客開催で、ライブ配信をした。しかし、それでも市役所に車を止め、見に来てしまう保護者がいたので、PTA 役員により警備を行い、保護者に注意喚起をした。

#### (5) 八中祭り

12月に予定されていた八中祭りは中止とした。

#### (6) 次年度の PTA 役員選出

保護者会が開けない中、書面で候補者を募り、不足している人数については三者面談でくじ引きをした。また、これまで学級毎の人数で割り振ったが、試験的に学年毎の人数の割り振りで役員の選出を行った。

### 4. 成果と課題

#### (1) 成果

- ・ PTA 総会の書面決議により、6月の学校再開より PTA 活動がスムーズにスタートを切ることができた。また、総会を開催する負担の軽減にもつながった。
- ・ PTA 予算に学校行事のコロナ対策費の項目を設けたことで体育祭、合唱コンクールが有意義に実施できた。
- ・ PTA 役員選出についても足を運ぶという負担の軽減につながった。また学年の人数で割り振ることで決めやすくなった。

#### (2) 課題

- ・ PTA 環境整備作業は3回となると PTA 役員の負担が大きかった。1回にしても密集は避けられた。

### 5. おわりに

PTA 役員をできれば避けたいという保護者は多いという現状がある。PTA 活動は学校の活性化につながるものではあるが、負担が大きいという現実もある。質を下げずに負担を軽減する方法が今年度の制限された活動の中から見えてきた。このことを踏まえ、これからの PTA 活動は合理的にできることは合理的に実施することを推進し、保護者、地域、学校が協働し、よりよい学校を創るという目標に向けて今後とも取り組んでいきたいと思う。